

みんなの本だな 1ねんせいへ

「ゆらゆらチンアナゴ」

横塚眞己人/しゃしん 江口絵理/ぶん

ほるぷ出版 [E/ヨ]

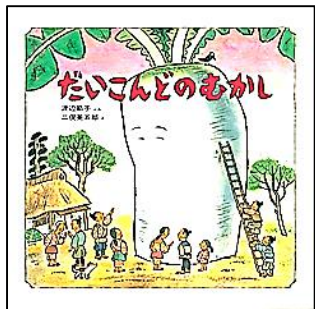


チンアナゴ。ふしぎななまえですね。じつは、かおが犬のチンににているアナゴだからチンアナゴ。オレンジいろは、ニシキアナゴ。によるよろしい、ほそながいチンアナゴ。ヘビやミズに、にいておよくこともほとんどないけれど、魚さかななんです。チンアナゴってどんなくらしをしているのでしょうか。

「だいこんどのむかし」

渡辺節子/ぶん 二股英五郎/え

ほるぷ出版 [E/フ]



ある村で、かぶやらなんやら、うんとまいたれど、一つもめがでません。ある日、たった一つ、だいこんがめをだしました。みんなでだいにすると、だいこんは、どんどん大きくなりました。このだいこんを、村びとがぬこうとしましたが、びくともしません。さあ、このだいこん、このあとどうなったのでしょうか。

「ラチとらいおん」

マレーク・ペロニカ/ぶん・え とくながやすとも/やく

福音館書店 [E/マ]



ラチは、とってもよわむしな男の子。犬をみるとにげだし、くらいへやはこわくて、はいれません。友だちさえこわくて、こえがかげられない、よわむしのラチ。そんなラチに、小さなあかいらいおんが、つよくなるほうほうを、おしえてくれます。ラチはつよくなれるのでしょうか。

「わゴムはどのくらいのびるのかしら？」

マイク・サーラー/ぶん ジェリー・ジョイナー/え きしだえりこ/やく

ほるぷ出版 [E/ジ]



ある日、ぼうやは、わゴムがどのくらいのびるか、ためしてみることにしました。わゴムのしを、ベットのわくにひっかけてへやの外そとにて、じてんしゃにのって、バスにのって・・・ぼうやはどこまでいくのでしょうか。わゴムはどのくらいのびるのでしょうか。わくわくのだいぼうけんのはじまりです。

「こねこのぴっち」

ハンス・フィッシャー/ぶん・え いいしものこ/やく

岩波書店 [E/フ]



リゼットおばあさんの家で、たくさんのどうぶつたちとくらす、ねこの家族。中でもいちばん小さくておとなしいねこがぴっち。でも、ぴっちはとてもぼうけん好き。いろいろなどうぶつのまねをします。ある日、あひるのまねをして池にとびこみました。さあたいへん。このあとぴっちはどうなったのでしょうか。

「番ねずみのヤカちゃん」

リチャード・ウィルバー/さく 松岡享子/やく 大社玲子/え

福音館書店 [933/ウ]



ドドさんの家にすむねずみの家族。おかあさんと子ねずみがいます。家族の中でも4番めの子ねずみは、一番元気です。いつも大声でへんじをしては、「ここにすんでるのがばれてしまいますよ」としかられます。この、やかましやのヤカちゃんが、ある日、ドドさんの家にはいつてきたどろぼうと、であいます。さあ、ヤカちゃんは どうしたのでしょうか。

八千代市立 中央図書館 大和田図書館 八千代台図書館
勝田台図書館 緑が丘図書館
(2016. 4発行)